



報道関係各位

2020年3月吉日
福田美術館

若冲の最初期作品、「燕に双鶏図」をはじめとする 珠玉の初公開作品が集結！

福田美術館は、2020年3月20日より「若冲誕生～葛藤の向こうがわ～」を開催いたします。
本展も注目すべき初公開の作品が数多くご覧いただけます。ご期待ください。

約30点の初公開作品は、福田美術館ならではのラインナップ

本展は、約30点の初公開作品を含む、総数およそ50点の若冲作品が展示される注目の展覧会です。
さらに、新発見の若冲30代の初期作品とされる「燕に双鶏図」が展示されます。

新 発 見

【若冲30代の最初期の彩色画「燕に双鶏図」(かぶにそうけいず)】

現在知られる若冲画の中では、若冲が「景和」と名乗っていた時期に制作された『雪中雄鶏図』(細見美術館蔵)が最初期のものとされていましたが、今回新発見された彩色画は、それ以前に制作された可能性があると、注目されています。
技法的には未熟な所もあるものの、羽毛の一本一本まで細密に描かれており、若冲らしい魅力が溢れる作品です。



初 公 開

「燕に双鶏図」以外にも多くの作品が初公開されます。うち11点が福田コレクションとなります。



(左から)伊藤若冲「仔犬図」(部分)、伊藤若冲「雲中阿弥陀如来図」、伊藤若冲「鯉魚図」(部分)、
伊藤若冲「小槌に宝珠図」(部分)、伊藤若冲「盧葉達磨図」(部分)



若冲の葛藤、それを支えた支援者、共に18世紀を生きた画家たちを作品を通して紹介

近年人気を集めている江戸時代の画家、伊藤若冲(1716-1800)は、京都錦小路にある青物問屋「枳屋」の長男として生まれました。23歳のとき、亡くなった父に代わり家業を継ぎます。30代で家業のかたわら描いた絵には、独自の感性による表現が感じられます。家業を続けるのか、絵に専念するのかわという葛藤に苦しんでいた若冲を解放したのは、彼の絵の才能を見だし、精神的に支えた大典禅師をはじめとする禅僧や支援者たちでした。彼らが若冲やその家族を援助し励ましたことで、40歳で家業を弟に譲り、絵を描くことに専念することになります。また、曾我蕭白、円山応挙など個性あふれる同時代の画家たちの作品も展示し、若冲の生きた18世紀京都画壇の秀作をお楽しみいただきます。

<辻惟雄先生特別対談～新発見「燕に双鶏図」～>

2019年11月9日(土)、新発見の「燕に双鶏図」を実際にお持ちして、若冲研究の第一人者である辻惟雄先生(美術史学者)と、福田美術館学芸課長の岡田秀之が対談しました。※対談の様子はYouTubeにて配信中。



伊藤若冲「燕に双鶏図(かぶにそうけいず)」(部分)



タイトル	若冲誕生～葛藤の向こうがわ～
会期	2020年3月20日(金・祝)～6月21日(日)
総展示予定作品数	約80点(うち若冲作品約50点) 予定、展示替えあり
開館時間	10:00～17:00(最終入館 16:30)
休館日	火曜日(ただし、5月5日・6日は開館、7日休館)
入館料	一般・大学生:1,300(1,200)円 高校生:700(600)円 小中学生:400(300)円 障がい者と介添人1名まで:各700(600)円 福田美術館・嵯峨嵐山文華館 二館共通券:2,000円 ※()内は20名以上の団体料金 ※幼児無料
主催	福田美術館、京都新聞

オンライン限定のお得な前売りチケット(日時指定チケット)も販売しております。
福田美術館ホームページより購入いただけます。

<https://fukuda-art-museum.jp/>



■福田美術館について

2019年10月1日、京都屈指の観光地である嵯峨嵐山に、新名所「福田美術館」が開館しました。

福田美術館は、「100年続く美術館」をコンセプトに、現代まで受け継がれてきた日本文化を次世代に伝え、さらなる発展へと繋がる美術館を目指します。

オーナーである福田吉孝は京都に生まれ育ち、そこで事業を興し、今日まで続けてまいりました。これまで支えていただいた地元の方々のご支援、そして京都という土地に対して、恩返しをしたいという熱い思いから、当美術館を設立する運びとなりました。

福田美術館の建つ場所は、古来より多くの貴族や文化人に愛され、芸術家たちがすぐれた作品を生み出す源泉となった嵯峨嵐山。今や日本国内だけでなく世界中から人々が訪れる観光地となっています。

この美しい自然とともに日本美術の名品を愉しんでいただくことで、嵐山が世界有数の文化発信地となることを願います。



■美術館概要

●福田美術館 FUKUDA ART MUSEUM SAGA ARASHIYAMA

●京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16

●敷地面積 1982㎡

●延床面積 1193.58㎡

・展示室1 151.2㎡

・展示室2 175.4㎡

・パノラマギャラリー 64.5㎡

●交通アクセス

・JR山陰本線(嵯峨野線)「嵯峨嵐山駅」下車、徒歩12分

・阪急嵐山線「嵐山駅」下車、徒歩11分

・嵐電(京福電鉄)「嵐山駅」下車、徒歩4分

運営: 合同会社AYG(京都市右京区西院東貝川町31番地 西院ビル8階)

館長: 川畑 光佐



■報道関係のお問い合わせ

「福田美術館」広報事務局 (ウインダム内) 担当: 沼澤、多田

TEL 03-6661-9448 FAX 03-3664-3833 Email fukudamuseum@windam.co.jp

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-9-4F 「福田美術館」広報事務局



ご希望の画像番号を申込書に明記し、
FAXにてお送りください。

作品画像



1: 伊藤若冲「燕に双鶏図」



2: 伊藤若冲「柳に鶏図」



3: 伊藤若冲「群鶏図押絵貼屏風」



4: 伊藤若冲「鯉魚図」



5: 伊藤若冲「仔犬図」



ご希望の画像番号を申込書に明記し、
FAXにてお送りください。

作品画像



6:伊藤若冲
「玉蜀黍図」



7:伊藤若冲
「雲中阿弥陀如来図」



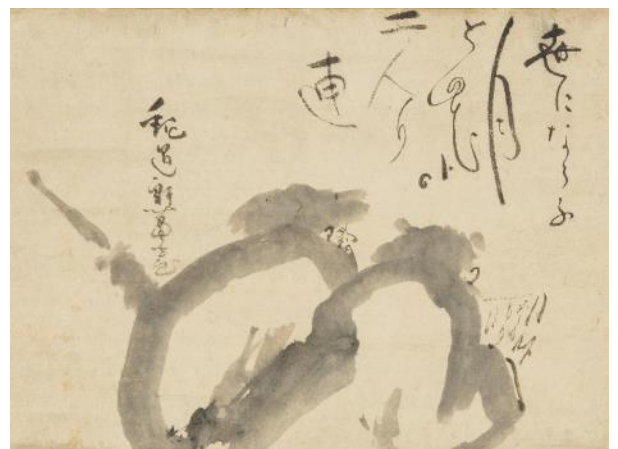
8:伊藤若冲
「小槌に宝珠図」



17:伊藤若冲
「蘆葉達磨図」



9:宋紫石
「蓮・菊・牡丹図」



10:曾我蕭白
「寒山拾得図」



プレス用写真一覧

ご希望の画像番号を申込書に明記し、
FAXにてお送りください。

辻先生対談写真

11



12



13



14



15



16





福田美術館
FUKUDA ART MUSEUM
SAGA ARASHIYAMA

プレス用写真一覧

ご希望の画像番号を申込書に明記し、
FAXにてお送りください。

外観写真



1：空撮①



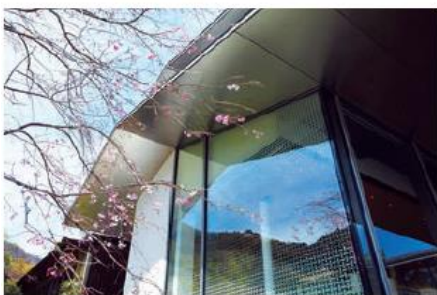
2：空撮②



3：外観①



4：外観②



5：外観③



6：銘板



7：遠景



8：イメージ①



9：イメージ②



10：イメージ③



福田美術館
FUKUDA ART MUSEUM
SAGA ARASHIYAMA

プレス用写真一覧

ご希望の画像番号を申込書に明記し、
FAXにてお送りください。

館内写真



11: 水盤



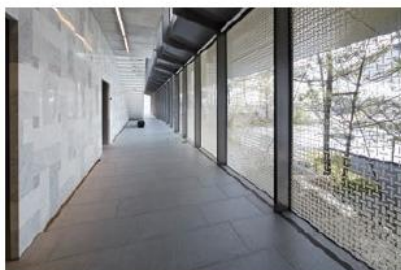
12: エントランスロビー



13: 「網代文様」の外壁ガラス



14: カフェ



15: 廊下①



16: 廊下②



17: 展示ケース



18: 展示室



地図